



10:17 イエスが道に出て行かれると、一人の人が駆け寄り、御前にひざまずいて尋ねた。「良い先生。永遠のいのちを受け継ぐために、何をしたらよよいでしょうか。」  
 10:18 イエスは彼に言われた。「なぜ、わたしを『良い』と言うのですか。良い方は神おひとりのほか、だれもいません。  
 10:19 戒めはあなたも知っているはずですが、『殺してはならない。姦淫してはならない。盗んではならない。偽りの証言をしてはならない。だまし取ってはならない。あなたの父と母を敬え。』」  
 10:20 その人はイエスに言った。「先生。私は少年のころから、それらすべてを守ってきました。」  
 10:21 イエスは彼を見つめ、いつくしんで言われた。「あなたに欠けていることが一つあります。帰って、あなたが持っている物をすべて売り払い、貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を持つことになるでしょう。そのうえで、わたしに従って来なさい。」  
 10:22 すると彼は、このことばに顔を曇らせ、悲しみながら立ち去った。多くの財産を持っていったからである。  
 10:23 イエスは、周囲を昇回して、弟子たちと言われた。「富を持つ者が神の国に入るのは、なんと難しいことでしょう。」  
 10:24 弟子たちはイエスのことばに驚いた。しかし、イエスは重ねて彼らに言われた。「子たちよ。神の国に入ることは、なんと難しいことでしょう。」  
 10:25 金持ちが神の国に入るよりは、らくだ

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は救おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

が針の穴を通るほうが易いのです。」  
 10:26 弟子たちは、ますます驚いて互いに言った。「それでは、だれが救われることができよう。」  
 10:27 イエスは彼らをじっと見て言われた。「それは人にはできないことです。しかし、神は違います。神にはどんなことでもできるのです。」  
 10:28 ペテロがイエスにこう言い出した。「ご覧ください。私たちはすべてを捨てて、あなたに従って来ました。」  
 10:29 イエスは言われた。「まことに、あなたに言います。わたしのために、また福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子ども、畑を捨てた者は、  
 10:30 今この世で、迫害とともに、家、兄弟、姉妹、母、子ども、畑を百倍受け、来たるべき世で永遠のいのちを受けます。」  
 10:31 しかし、先にいる多くの者が後になり、後にいる多くの者が先になります。」

この質問をした人は、よく戒めを守っている人でしたし、本人にその自負があったので、イエス様から自分が誉められるような、答えをもらえたいと思つたのでしよう。しかしイエス様は、彼で最大のことを要求ささいました。人と比べてこのように主の前に良いことは、をして、愛を満足することではなく、最大限のこととして、愛を与えようとするのです。それは難しいことですが、主の愛によって動かされるならできるものです。また救いのためには、だれも不十分な愛しか持ち合わせていないのですが、主の十字架のみわざによって、救いに十分なものとさせていただけの

